

ワンツースリー One23

東京23区が
見える。
わかる。

Vol.34

2018
AUTUMN

公益財団法人特別区協議会 特別区自治情報・交流センター発行の季刊広報誌

23区

秋編

この時期誰よりも楽しむ
行事・イベント



■東京150年－1868年「東京府」誕生から
…東京都公文書館連携事業(展示・講座)を実施します

■所蔵資料蔵出し
…「風俗画報」

■これ、なんの数字??
…80,213人

■「東京9区文化財古民家」紹介展示を開催します

■今年も「ぐんまの山村フェアin東京」を開催します

表紙地図

東都近郊図 文政8(1825)年
東京都公文書館蔵

この時期誰でも楽しめる 行事・イベント 23区 秋編

千代田区

第59回 東京名物・神田古本まつり

街いっばいに古書が並び青空掘り出し市や稀本・珍本・良本がたくさんの特選古書即売会など神田神保町が本で埋め尽くされます。

神田神保町古書店街
☎03-3293-0161 神田古書店連盟

中央区

～秋の中央区の魅力をたっぷり味わおう～
第66回中央区観光商業まつり

10月1日(月)から11月3日(土)まで、都心の代表的観光商業地区である中央区の特性を生かし、区内の百貨店や商店街などが一体となってさまざまな行事が行われます。

中央区全域
☎03-3546-5328 中央区観光商業まつり実行委員会事務局

中野区

2018東北復興大祭典なかの

10月27日、28日開催。東北の特産品販売。跳衣衣装(有料)に着替え、ねぶた運行に参加できます。

中野区役所、中野サンプラザ周辺
☎03-3228-7868
東日本大震災復興広域協働推進室事務局

大田区

10月20日(土)・21日(日) おおた商い・観光展2018

区内の特徴ある商店、ものづくりに携わる職人・企業等が集結。区内最大級の商いイベントです。

大田区産業プラザPIO(大田区南蒲田1-20-20)
☎03-3733-6401 (公財)大田区産業振興協会

港区

**港区新橋に全国34自治体が集結！
全国交流物産展 in 新橋**

開催は10月25・26日。海産物、地鶏、和牛、地酒など美味しい地方物産やご当地でしか買えない珍しいグッズが勢ぞろいします。

JR新橋駅SL広場、区立桜田公園(港区新橋3-16-15)
☎03-3578-2552 産業振興課シティブロモーション担当

台東区

第19回 谷中まつり

防災広場 初音の森をメイン会場として、谷中のまちなかで様々な催しが、10月6、7日の2日間にわたり開催されます。

谷中地区(メイン会場:防災広場 初音の森)
☎03-3828-9291
谷中まつり実行委員会事務局(西部区民事務所谷中分室内)

墨田区

**区内最大級のイベント
第43回 すみだまつり・
第48回 こどもまつり**

毎年延べ約30万人の観客で賑わう「すみだまつり・こどもまつり」。今年は10月6日(土)・7日(日)に実施いたします。錦糸公園や墨田区総合体育館を会場に、芸能・展示・模擬店・物産展など、盛りだくさんのイベントが繰り広げられます。

墨田区錦糸4-15-1
☎03-5608-6181 すみだまつり実行委員会

江東区

**今年は10月20日(土)・21日(日)開催
江東区民まつり中央まつり**

毎年10月に開催される区最大のイベント。21日(日)には、伝統芸能の「木場の角乗」も披露されるなど、幅広い世代の方が楽しめる催しが盛りだくさんです。

都立本場公園
☎03-3647-4963 江東区民まつり中央実行委員会

新宿区

**リンクする、新宿アート&カルチャー
新宿フィールドミュージアム**

音楽・美術・演劇・伝統芸能・まち歩き・歴史散訪など幅広いジャンルの文化芸術イベントを11月30日(金)まで区内全域で繰り広げます。

区内各所
☎03-5273-4069
新宿フィールドミュージアム協議会事務局(文化観光課文化観光係内)

練馬区

**みどりに囲まれた舞台で
一流の演者による
みどりの風・練馬薪能**

多くの方が幻想的な舞台を堪能できるよう、会場内に大型ビジョンを設置しています。(写真は平成28年度開催時の様子、大型ビジョンは雨天中止)

石神井松の風文化公園(練馬区石神井台1-33-44)
☎03-5984-1284 文化・生涯学習課 文化振興係

北区

**元気で輪っしょい！
健康フェスティバル北区2018
北・水辺ウォーク**

秋のさわやかな風を感じながら水辺をウォーキングするイベントです。どなたでも参加いただけます。

開催日:10月28日(日)
赤羽駅をスタートし、荒川沿いを歩きます。
☎03-3908-9068
健康福祉部 健康推進課 健康づくり推進係

文京区

**約2,000株の華やかな菊が彩る
文京菊まつり**

11月1日から23日まで開催される「文京花の五大まつり」の1つ。都内では珍しい「菊人形」ほか、多種多様な菊が展示されます。

湯島天満宮境内(湯島天神)文京区湯島3-30-1
☎03-3836-0753
文京菊まつり実行委員会事務局(湯島天満宮内)

目黒区

第46回 自由が丘女神まつり

例年40万人を超える来場者が訪れる、自由が丘地域最大のイベント。(10月7日・8日開催)

東急電鉄・自由が丘駅周辺
☎03-5731-7274 自由が丘インフォメーションセンター

江戸川区

**10月7日(日)開催
区内最大級のイベント
第41回 江戸川区民まつり**

約3000人が参加する大パレードやもぎ店、ステージ、アトラクションなど、秋の一日を楽しめる催しがいっぱいです。

都立篠崎公園
☎03-5662-0515
生活振興部地域振興課コミュニティ係

豊島区

**池袋オータムカルチャー
フェスティバル**

マンガ・アニメ・コスプレから伝統芸能まで。池袋を回遊する秋の一大イベントです。

池袋駅周辺エリア
☎03-4566-2753 国際アート・カルチャー都市推進担当課長

渋谷区

**第41回 渋谷区くみの広場
ふるさと渋谷
フェスティバル2018**

11月3日(祝)・4日(日)に代々木公園で開催する渋谷区の大イベントです。

代々木公園B地区など
☎03-3463-1142 文化振興課交流推進係

品川区

第31回しながわ夢さん橋2018

10月6日(土)～8日(月・祝)、大崎駅周辺にて開催。ステージにグルメに秋を満喫。今年の日駅長は品川音頭2017歌手の岩本公水さんです。

大崎駅周辺
☎03-5719-0520 しながわ夢さん橋2018実行委員会

世田谷区

**10月13日(土)開催
第40回世田谷区
たまがわ花火大会**

今年は10月開催！ダイナミックな尺玉も打ち上げます。澄み渡る秋の夜空を舞台に光と音の祭典をお楽しみください。

世田谷区立二子玉川緑地運動場
☎03-5432-3333 せたがやコール(8時～21時)

荒川区

秋田竿燈まつり in あらかわ

東北3大まつりのひとつ「秋田竿燈まつり」を開催します。秋田市の特産品の販売もあります。

日 時:①10月13日(土) 昼竿燈…午後3時、午後4時
夜竿燈…午後6時、午後7時
②10月14日(日) 昼竿燈…午前10時
開園時間:①10月13日(土) 午前9時から午後8時30分まで
②10月14日(日) 午前9時から午後5時まで
場 所:あらかわ遊園アリスの広場(荒川区西尾久6-35-11)
※両日とも入園料、観覧料とも無料
☎03-3893-6003 あらかわ遊園(子育て支援部荒川遊園課)

板橋区

**平成30年10月20日(土)・21日(日)
第47回 板橋区民まつり**
～懐かしさと新しさに出会えるまち「いたばしメkanaざわ」～

金沢市との友好交流都市協定10周年を記念し、百万石太鼓と三味線・民謡ユニットが登場します。

区立グリーンホール前道路及び周辺
☎03-3579-2251 くらしと観光課

足立区

**11月18日(日)開催
幻想的！シャボン玉で魅せる！
大巻伸嗣「Memorial Rebirth
千住2018 西新井」**

無数のシャボン玉で見慣れた景色を変貌させるアートパフォーマンスに、子どもたちも笑顔で大はしゃぎ！

足立区立西新井第二小学校(足立区西新井4-34-1)
☎03-3880-5803 シティブロモーション課

葛飾区

**葛飾区史上最大のグルメイベント
かつしかフードフェスタ2018**

11月17日(土)・18日(日)の2日間、新小岩公園にかつしかグルメが一挙集結！LiLiCoさんのライブにもごちそうご期待！

新小岩公園(JR総武線新小岩駅より徒歩6分)
葛飾区西新小岩1-1-3
☎03-3838-5559 葛飾区フードフェスタ実行委員会

杉並区

**今年は11月3・4日に開催！
すぎなみフェスタ2018**

2日間で延べ約10万人が集まるすぎなみフェスタには、区内や交流自治体のおいしいものが大集合！大人気のパン祭り、スイーツフェアも開催♪

桃井原っぱ公園など(杉並区桃井3-8-1)
☎03-3312-2111 文化・交流課

もっと活用しよう!

特別区自治情報・交流センター

特別区自治情報・交流センターとは?

23区(特別区)と地方自治の専門図書館として約9万冊の資料を所蔵しています。特別区や地方自治について知りたい、調べたいときなどにご利用ください。

こんなことやるよ



東京9区文化財古民家紹介展示

【来て見て発見! はじめよう文化財古民家めぐり～古民家復元～】

かつて江戸近郊農村であった9区には、文化財となっている古民家が保存されています。その古民家を実際にめぐって見くらべ、都内の古民家の歴史や暮らしに関心を持っていただくため、毎年東京文化財ウィークにあわせて「文化財古民家めぐり」を開催しています。

東京区政会館では、東京9区文化財古民家めぐり実行委員会と(公財)特別区協議会の共催による古民家紹介展示を開催します。9区の古民家の見どころを紹介するとともに、板橋区にある旧粕谷家住宅の工事をはじめ、古民家の復元がどのようになされるのか、パネルや模型などを通してご紹介します。古民家めぐりの一つとして、ぜひ本展示もお楽しみください。



復元工事の様子



旧粕谷家住宅

展示スケジュール

開催日 平成30年10月4日(木)～11月8日(木)(日曜・祝日を除く)
展示時間 平日 午前9時～午後8時30分 土曜日 午前9時～午後5時
会場 東京区政会館1階エントランスホール(千代田区飯田橋3-5-1)

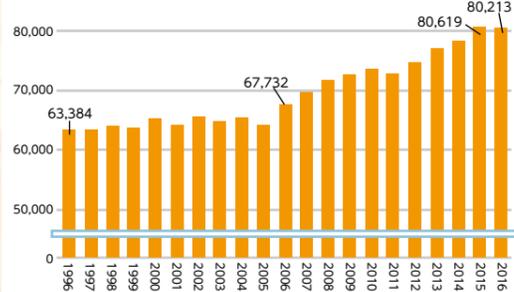
共催:東京9区文化財古民家めぐり実行委員会、公益財団法人特別区協議会
※展示に関するお問い合わせ:公益財団法人特別区協議会 03-5210-9079

これ、なんの数字??

特別区に関するトピックを数字から読み解いてみよう!

80,213人

【図1】特別区全体における出生数(人)



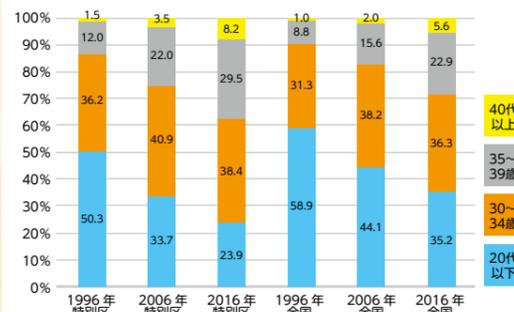
この数字は、2016(平成28)年中の特別区全体における日本人の出生数です。特別区では1年の間に約80,000人が出生していることとなります。全国の出生数は近年減少傾向にあり、2016(平成28)年は約98万人で100万人を切りました。それに対し特別区の出生数は、図1のように1996(平成8)年の63,384人から、2006(平成18)年の67,732人、2016(平成28)年の80,213人と、実数としては増加傾向で推移してきています。しかし、合計特殊出生率(※)を見ると、全国の1.44と比較して特別区全体は1.22となっており、低い水準にあります。

また、図2は特別区と全国の出生数について、母の年代別割合で示したものです。特別区は、20年前の1996(平成8)年は20代以下が50.3%と約半数を占めていましたが、2016(平成28)年では23.9%と全体の約4分の1程度に大きく割合が減少しています。一方で、35～39歳の区分をみると、同割合は12.0%から29.5%へと2倍以上の増加となっており、40代以上も1.5%から8.2%へと大きく増加しています。全国の推移も同様な傾向が見てとれますが、比較すると特別区の方がより高い年代の占める割合が多い傾向が見られます。

今回は、特別区の出生数について統計値から見てみました。特別区全体の出生数は、ここ20年間で実数としては増えてきていますが、合計特殊出生率は低く、全体的に出生における母の年代が上昇してきていることがわかりました。

※15～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が生涯に生むと見込まれる子どもの数を示す指標。なお、掲載した数値は、全国は厚生労働省、特別区全体は東京都福祉保健局の算出による。

【図2】特別区全体及び全国の出生数における母の年代別割合の変化(%)



所蔵資料 蔵出し

特別区に関する資料から読み解いてみよう!

おすすめのほんだよ



「風俗画報」 明治22(1889)年創刊

平成30(2018)年は、江戸から東京へと改称され、明治元(1868)年に東京府が開設されてから150年となる節目の年です。同じく明治時代に創刊され、大正5(1916)年まで全518冊が刊行された風俗画報のうち、今回は、創刊当時(明治22(1889)年)の紙面についてご紹介します。

風俗画報とは

風俗画報とは、日本画や写真を豊富に取り入れて、江戸・明治・大正時代の日常生活・出来事・世相等を紹介した日本初のグラフィック雑誌です。第1号には、発行された趣旨として以下のようなことが書かれており、日本の歴史や文化を再認識し、後世に残していくことを意図として創刊されたことが読み取れます。

「人事を始め土木、工藝、器財、動物、植物其他遊戯の末に至るまで現時は勿論其搜索し得るる限りは往古にも遡り歴史工藝の参考に供し沿革を知る用に宛てんとす」

(第1号「発行主意書」)



第3号大日本帝国憲法発布式場之図

明治憲法発布式

風俗画報が創刊された明治22(1889)年には、明治憲法が公布されます(2月11日)。風俗画報第2号と第3号では、当時の憲法発布式の様子について取り上げており、発布式の様子を描いた絵画のほか、式典当日の次第について詳細に記されています。また、「幾百万の人民は宛ながら狂するが如く皆大典奉祝の用意に奔走」とともに、「両陛下及び国家の萬歳を唱え君が代紀元節等の唱歌を謡う又數百本の煙火を打揚ぐる等」して憲法発布をお祝いする様子が紹介されています。

東京歳事記

風俗画報第3号では、「3月」の歳事記を紹介しています。右の絵は、墨田区向島の堤の景色です。手習いの師匠が弟子を引き連れて花見に来ていたり、扮装した芸人が様々な茶番狂言をして人々を笑わせるなど、桜並木を背景に花見でにぎわう様子がうかがえます。

このほかにも、江戸から続く様々な歴史や文化などが紹介されていますので、風俗画報で日本の歴史や文化をめぐってみたいかがでしようか。

特別区自治情報・交流センターでは全巻を所蔵しています。



第3号三月向島花見の図

東京150年-1868年「東京府」誕生から ~東京都公文書館連携事業(展示・講座)を実施します~

東京の成り立ち

慶応4年(1868)7月17日、江戸を「東京」と称する詔書が出され、「東京府」が誕生。
初代府知事には、尊王攘夷派の公家で当時江戸府知事に任じられていた烏丸光徳が任命されました。
年号は明治に変わり、初期の東京府は旧町奉行支配エリアの狭い範囲でした。明治4年(1871)に周辺農村を編入し、今の23区とほぼ同じ範囲になりました。
その後、様々な行政区画がおこなわれるとともに、多摩地域や島しょが加わり、150年をかけて今の東京都が出来あがっています。
現在の行政区域は特別区(23区)と、多摩地域・島しょ(26市5町8村)からなり、約1,300万人が暮らす世界有数の大都市となっています。



初代府知事烏丸光徳肖像

東京都公文書館紹介展示「東京150年～公文書と絵図が語る首都東京の歴史～」

公益財団法人特別区協議会・東京都公文書館共催

平成30年は、東京府開設から150年の節目の年です。2020年オリンピック・パラリンピックに向け、東京の歴史と文化を再認識し発信しようとする機運が高まる中、本展示では、150年間にわたって蓄積されてきた公文書や絵図を紐解くとともに、首都東京の成立と展開を辿っていきます。

展示スケジュール

開催日 平成30年11月24日(土)～12月22日(土)(日曜・祝日を除く)
展示時間 平日 午前9時～午後8時30分 土曜日 午前9時～午後5時
会場 東京区政会館1階エントランスホール(千代田区飯田橋3-5-1)
費用 無料
展示に関するお問い合わせ:03-5210-9079(公益財団法人特別区協議会)



御酒頂戴
明治元年10月13日、天皇は初めて東京に到着、同日江戸城は東京城と改称された。翌月、天皇から酒が下賜され、市中は祝祭ムードに包まれた。



永福東京御絵図
明治4年の東京図。江戸城は皇居となり、その周辺には官庁や新政府首脳の邸宅が集中し、首都機能の整備が進められた。



東京府郡区全図
明治26年に三多摩が神奈川県から東京府に編入され、ほぼ今日の東京都の原型が形成された。その3年後、明治29年の東京府域図(島しょ地域は除く)。

1 郡区町村制施行 1878(明治11)年7月

東京府



「郡区町村編制法」により15区6郡が置かれました。

2 三多摩合併 1893(明治26)年4月

東京府



神奈川県だった三多摩地区が東京府に移管。今の東京都の原型ができあがりました。

3 大東京市の誕生 1932(昭和7)年10月



東京市の市域が拡大し、35区からなる大都市を形成しました。

4 特別区の誕生 1947(昭和22)年～



昭和22年3月15日に新しく22区が発足し、同年8月1日には板橋区から練馬区が分離し、現在の23区ができあがりました。

東京都公文書館紹介展示関連講座 「アーカイブスが語る首都東京の形成史 -東京150年 公文書館設立50年にあたって-」

公益財団法人特別区協議会・首都大学東京オープンユニバーシティ共催

現在の東京都域は、その歴史的な形成過程からみて、5つの地域の区分できます。①郭内(初期城下町)、②御府内(旧15区)、③旧江戸周辺農村(新20区)、④三多摩地域、⑤島嶼地域の5つです。範囲自体を拡張しつつ複雑な行政区画の変遷を遂げてきた東京都の形成過程を、多くの図版と資料から解き明かす講座を開催します。

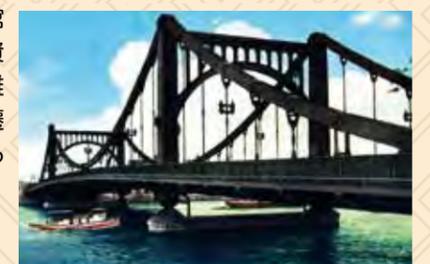
講師 東京都公文書館 統括課長代理 (史料編さん担当)

西木 浩一



講座内容 今年、東京府が成立してから150年、東京都公文書館の設立から50年の節目の年にあたります。公文書館が所蔵する幕府からの引継資料や、国の重要文化財に指定されている東京府・東京市行政文書等は、100年に及ぶ公文書館の前史として蓄積されてきたものということになります。これら歴史的資料群の成り立ちを探るのが本講座の第1の課題です。

第2の課題として、その貴重な資料に基づいて、複雑な経緯をたどってきた東京都域の成立過程を探っていきます。17世紀初頭に成立した天下の城下町江戸から始まり、江戸の範囲の拡張、東京府の成立、島嶼部の移管・編入、三多摩の移管、周辺農村部の都市化と大東京市の成立、そして東京23区の成立へ。公文書館ならではの歴史資料を活用し、複雑な行政区画の変遷も早わかりできる講座です。



モダン清洲橋の麗姿

日時 平成30年12月11日(火) 14:00～16:00

場所 首都大学東京オープンユニバーシティ 飯田橋キャンパス(千代田区飯田橋3-5-1 東京区政会館3階)

費用 無料

申込方法 電話申込:03-3288-1050(首都大学東京オープンユニバーシティ)
HP申込: <http://www.ou.tmu.ac.jp/web/>
窓口申込: 首都大学東京オープンユニバーシティ 飯田橋キャンパス(千代田区飯田橋3-5-1 東京区政会館3階) 平日9時～17時30分

※申込み受付は、既に開始しております。受付は先着順となりますので予めご了承ください。

特別区自治情報・交流センターからのご案内

特別区自治情報・交流センターでは、様々な講座や企画を開催しています。ぜひご参加ください。
※講座や企画の詳細は(公財)特別区協議会ホームページ(HP)をご覧ください。

東京区政会館1階展示スペース

東京区政会館1階エントランスホールで各種展示を行っています。どなたでも自由にご覧いただけます。

開催時間 平日|9:00～20:30 土曜日|9:00～17:00 日曜日・祝日|休館

(公財)特別区協議会HP <http://www.tokyo-23city.or.jp/>

東京9区文化財古民家紹介展示

【来て見て発見!はじめよう文化財古民家めぐり～古民家復元～】

主催 東京9区文化財古民家めぐり実行委員会・(公財)特別区協議会

日時 平成30年10月4日(木)～11月8日(木)

東京都公文書館紹介展示

【東京150年～公文書と絵図が語る首都東京の歴史～】

主催 (公財)特別区協議会・東京都公文書館

日時 平成30年11月24日(土)～12月22日(土)

発行物のお知らせ

■特別区の基礎を知ろう「統計データから見る特別区」の発行

本冊子は、統計データから特別区の基礎情報を紹介することを目的として発行しました。

人口・世帯などをはじめとした基礎項目について、統計データが表す特別区の状況を様々なグラフを用いて掲載しています。グラフをメインに掲載しているため、気軽にお読みいただけます。

本文中には統計に関するコラムも掲載しています。統計データを見る際の注意点はなにか、グラフを作る際にはどんなグラフを選べばよいか。そんな疑問を解決するヒントになるような、ちょっと役に立つ情報を紹介しています。

本冊子は特別区自治情報・交流センターで無償配布しているほか、全文を特別区協議会ホームページでもご覧いただけます。ぜひご覧ください。

平成30年6月発行(無料)

ホームページURL <http://www.tokyo-23city.or.jp/base/toukei.html>



第3回魅力発信イベント 特別区全国連携プロジェクト協定締結記念 「第7回ぐんまの山村フェアin東京2018」

■今年も開催!「ぐんまの山村フェアin東京」

群馬県市町村との交流を深めるため、「ぐんまの山村フェアin東京」を開催します。今年度は、特別区長会が群馬県市長会、群馬県町村会と「全国連携プロジェクト」にかかる連携協力協定を締結したことから、第3回魅力発信イベント「特別区全国連携プロジェクト協定締結記念」として、2日間にわたり開催します。群馬県16市町村(桐生市、太田市、沼田市、館林市、藤岡市、下仁田町、甘楽町、長野原町、嬭恋村、片品村、みなかみ町、上野村、神流町、南牧村、東吾妻町、板倉町)とアンテナショップ「ぐんまちゃん家」が出展し、特産品の販売や観光情報など、群馬県の魅力をご紹介します。

日時 平成30年10月11日(木)～12日(金)11:00～15:00
(両日とも) (荒天の場合は中止)

場所 東京区政会館前オープンスペース

主催 特別区長会、群馬県、群馬県市長会、群馬県町村会、(公財)特別区協議会

共催 全国山村振興連盟群馬県支部

後援 千代田区

編集後記

今号の特集は、前号の夏編に続いて「誰でも楽しめる行事・イベント」の秋編です。夏とは違う意味での暑い行事・イベントがたくさんあります。ぜひ参加してみてください。(H&F)

特別区自治情報・交流センター

千代田区飯田橋3-5-1 東京区政会館

開館時間: (4階)9:30～20:30

(土曜日は9:30～17:00)

休館日: 日曜日、祝日、年末年始等

One23に掲載されている各種資料等の情報はコチラ

<http://www.research.tokyo-23city.or.jp/>



東京メトロ 東西線 飯田橋駅 A5出口すぐ
東京メトロ 有楽町線 飯田橋駅 A2出口徒歩2分
東京メトロ 南北線 飯田橋駅 A2出口徒歩2分
都営地下鉄 大江戸線 飯田橋駅 A2出口徒歩2分
JR中央・総武線 飯田橋駅 東口徒歩5分